

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

花めぐり

サザンカ

「山茶花を 雀のこぼす 日和かな
正岡子規」

俳句にも詠まれているサザンカは、晩秋から初冬にかけて咲きはじめる寒い季節には貴重な常緑樹です。

中原街道の高速道出入口近くに建つ荏原金刀比羅神社の、鉢植えの1本が美しい白花八重の花を咲かせています。

木は小ぶりのわりに花が多く、道行く人が思わず立ち止まるほどみごとです。ただ、老木になったためか、今年は花の数が減っているのが寂しい気がします。色は白色のほかピンクや赤などもあります。いずれも芳香を漂わせています。

原産地は日本で、江戸時代、長崎に来ていたオランダ人医師がヨーロッパに持ち帰り、西欧にまで広まったといわれます。

学名も英名も「サザンカ」です。花ことばは「困難に打ち勝つ」「ひたむき」など。



「地震発生」のアナウンスで観客は身の安全を確保

ひらつかホール「地震発生」を想定して避難訓練
出演者や劇場スタッフも危機に対応
もしも、劇場でコンサートや演劇を上
演中に地震が発生したら…。
こんな状況を想定しての避難誘導訓
練が、昨年11月19日(水)にスクエア荏原
「ひらつかホール」で入場者の協力のもと
実施されました。
舞台では、ご当地ヒーロー「クレイヴァ
ルス」ショーが始まっています。その20分ほ
ど後です。観客がショーに熱中していると、
突然「地震発生」の館内放送が流れまし

た。客席の観客は立ち上がり、手荷物を頭上にかざし身の安全を確保して、次の指示を待っています。
そのうちに、「火災発生」のアナウンスが流れました。ホールスタッフの誘導に従い、観客をはじめ出演者は一斉に館外へ避難します。避難場所へ誘導されると、負傷者がいないか、はぐれた同伴者はいないか、確認を行いました。
ひと通り訓練が終わると、皆さんは「ひらつかホール」に戻り、着席した観客は、クラシックコンサートの美しい旋律に耳を傾けていました。
同ホールはイベントで使用されること
が多く、スタッフの危機対応能力の向上
を図るとともに、より安全な施設運営を
目指すことを目的に実施され、日ごろ、
観客の対応に当たっているスタッフも避難
誘導のほか通報訓練や初期消火訓練に
も励んでいました。
相次いで開校60周年記念行事
小山台小学校では、昨年11月22日
(土)、同体育館で開校60周年記念式典
ならびに祝う会を開催しました。
また、荏原第六中学校では12月13日
(土)、同体育館で開校60周年記念式典

街角ウォッチング

三谷八幡神社の七五三参り

旧小山村の鎮守であった三谷八幡神社は、普段はひっそりと静まりかえっていますが、お正月の初詣でや9月の例大祭(両社祭)とならんで、ひときわ華やぎが増すのが11月の七五三参りです。この行事は、子どもが無事に成長したことを祝い、また将来、元気で健やかに育つようお祈りする家族行事の一つです。一般的には、男子が3歳と5歳、女子が3歳と7歳になると、晴れ着姿に着飾って、両親など家族に付き添われて、三々五々、神社の鳥居をくぐります。

社務所で受付を済ませて社殿に上がると、宮武宮司が出迎えて、まずは七五三参りの意義を、若い両親や子どもたちに向けてやさしく解説します。それからお祓いを受け、祝詞をあげてもらい、お土産の千歳あめを手にする子どもたちの表情の何とすがすがしいことか。

昨年、三谷八幡神社で七五三参りを済ませた人数は、地元各町内会に在住する人たちははじめ洗足や下丸子などに住む人たちを含め72人にのぼりました。ちなみに前年は65人でした。



お参りを済ませて記念撮影

(広報委員 石井恒男)

ならびに祝賀会を開催しました。
式典の後、祝賀会の準備時間を利用して、同校茶道部生徒によるお茶席が設けられ、お点前がふるまわれました。



荏原第六中学校



小山台小学校

134名が参加して小山台小学校避難所訓練を実施

小山台小学校避難所訓練が昨年11月9日(日)に行なわれました。参加者は小山台1丁目、小山台1丁目東、小山台2丁目の各町会あわせて134名。
当日は雨天のため訓練内容が一部変更となりましたが、名簿作成訓練、ローテーション訓練、スタンドパイプの操作、AEDの使い方などを学びました。

着衣着火にご用心!

空気が乾燥し、暖房器具をフル活用するこの季節は火災の多発時期でもあります。

東京消防庁のデータによると、最近増えているのが着衣着火による火災といえます。着衣着火というのは、たとえば、調理中のガステーブルの火が袖口などに燃え移るようなケースです。着衣着火の6割がガステーブルを火元としています。
着衣着火からの火災を防ぐには、まず調理中には袖の広がった服には要注意。マフラーやストールは外しましょう。
また、ガステーブルの奥や周囲には物を置かないこと。鍋底から炎がはみ出ないように火力を調節することも大事です。

◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は、2月20日(金)発行の予定です。